

広報 たか

天 たかく 元気 ひろがる 美しい まち 多可

主 な 内 容

田 舎 で 学 ぼう !	2 ~ 7
第5回多可町ふるさとの夏まつり	8
公共交通の活性化を目指して!	9
みんなで減災! 自然災害に備えましょう	12
たかちょうスケッチブック	14 ~ 15
ぐるり多可の里を巡る(集落紹介)	17
く ら し の 情 報 館	26 ~ 30
キラリ☆輝く多可人	裏表紙

輝け☆音楽の祭典



【特集】

田舎で学ぼう!

農山村地域の活性化を担う
緑のふるさと協力隊

＝表紙写真＝
第19回ブラスフェスタ(ベルディーホール)

8 月

Aug.2010
平成 22

No.58



活動 クローズアップ ー緑のふるさと協力 隊員が語るー

『若者の生きる場所には、農山村という魅力あふれるフィールドが存在することを知らせたい』、『都市と地方のゆがみという社会問題をとらえてもらいたい』という理念のもとに始まりました。平成22年度は、54人の若者が全国各地で活動を展開しています。



ー緑のふるさと協力隊ー
阿久津宗徳さん
栃木県宇都宮出身／加美区門村在住

緑のふるさと協力隊とは…



特集：農山村地域の活性化を担う
緑のふるさと協力隊

田舎で学ぼう！

阿久津宗徳 in 多可町
緑のふるさと協力隊

活動で求められるもの
そして、その先にあるものは…

昨今、わたしたちを取り巻く環境(世の中)は、必ずしも良い流れとは言えない状況が数多くあります。農山村では、人口減少、高齢化の加速、産業の衰退、自然環境の異変など、さまざまな問題を抱え、日々、その解決策を模索する状況が続いていると感じます。

一方、都市部では、スピードと消費量が優先され、生活のリズムは圧倒的に速く、それに順応することが豊かな生活につながる(全てに当てはまるわけではありませんが)信じられています。また『大多数の人々が良しとする意見のみを受け入れる』、『動き続けなければ豊かになれない』、『きずななどただの足かせに過ぎない』という風潮が漂い、常に全力疾走で過ごす日々、さまざまな場面で多くの人が息切れしている様子を感じ取ることがあります。



▲農作業を通じて地域に親しむ(山崎上:さつまいも植え)

そこで、近年、特に都市部では、本当の豊かさとは何かということに改めて模索する気運が高まりつつあります。自然環境の観点や社会組織のあり方など、さまざまな視点から新たな取り組みに挑戦し、新しい『きずな』を得ようとしているのかもしれません。

そして、今、その答えは、農山村にあるのではないかと大きく注目されています。

『きずな』とは、言うまでもなく人と人との結び付きです。それがはつきりと見える農山村に、今学べることが多くあるのではないかと思います。

そして、緑のふるさと協力隊は、その結び付きを体験し、学ぶことで、新しいさまざまな人たちの結び付きを生み出すきっかけになることが求められていると思います。



一人の若者の田舎暮らし物語
自分らしく、まっすぐに…
田舎で暮らす
スペシャルな1年。



活動 クローズアップ

—緑のふるさと協力 隊員が語る—

町長からのエール

若い視点・新しい視点への期待

農山村地域の活性化を担う緑のふるさと協力隊。今年は、阿久津宗徳さんが着任してくれました。

阿久津さんは、この地に着任するまで、多可町のことは全く知らなかったということですが、今では、この町の魅力や町が抱える問題など、さまざまな多可町の現状を知ろうと日々活動に励んでいます。

1年間という短い期間ですが、緑のふるさと協力隊として、多可町の人々や緑豊かな自然と大いにふれあってほしいと願っています。また、この経験を生かし、多可町の魅力を全国に発信してもらいたいと思っています。さらには、若い感性による多可町でのお手伝い活動から、この地域の皆さんがさらなる地域活性化へのヒントをつかむことになればと願うところです。

そして、阿久津さんのもたらす「種」がどんな実を結び、阿久津さんのもたらす「風」がどんな心地よさを運んでくれるのか、そんなイメージを大切にしていきたいです。さらに「何か」が生まれるきっかけになればとの期待を持って、今後の活動を見守っていききたいと思います。



▲着任日(4月12日)、町長に活動の抱負を語る

多可町は、わたしの出身地(宇都宮市)とよく似ていて、田舎と都会の中間に位置する町ではないかと感じています。

さまざまな意味を込めて、その範囲は広く、日本の縮図のような町であると感じます。ここで「広い」と言った理由は、多可町には限界集落に限りなく近い集落が

ら都市部と変わらないような生活をしている集落までさまざまな集落があることです。また、町を構成している各集落の独自性は、とても強いものだと感じます。これらの状況のもと、多可町としての特性を今後どのように有効に活用していくかがこの町の課題の一つなのかもしれません。

この不安定な世の中で、今後、農山村には広い柔軟性が求められると考えます。多可町は、一つの町に数多くのフィールドがあり、その町の姿は、とても珍しいものです。また、各集落の独自性が強く、お互いの良い部分を打ち消し合っているものもあるように感じます。

まだほんの少しの人とお会いしていませんが、



▶阿久津隊員のフィールドは、日々広がっています

この広い状況を有効利用し、中長期的な広い視野で町全体を見据え、みんなからうらやましがられる町となってほしいです。

隊員が見る！ 多可町の現状と課題……

これからの多可町は……

特集：農山村地域の活性化を担う 緑のふるさと協力隊



学ぶべきこと つなげる輪……

学ぶことは、数え切れないほどあります。地域に住む皆さんすべてが先生であり、その地域の風習や行事など多くの事柄が緑のふるさと協力隊の活動の支えとなっています。

「郷に入れば郷に従え」という言葉があるように、その土地の風土・歴史・人間模様など、あらゆることをその場で身をもって学ぶことが重要です。ここでしかできない体験を通じて、自らの発見力や発掘力、情報発

信力などを高めていきたいです。また、まさにこうした文章を書くことも大切で、自らの体験を広く伝えていくことも、緑のふるさと協力隊としての大きな責務であると感じます。

何よりも、その土地で生活をさせてもらえることが最大の学びと考え『学んでいる自分を見ている地域の皆さんを見て学ぶ』といった学びのスパイラルがより大きく広がっていけば良いと思います。

果たすべき役割 生かすべき責任……

緑のふるさと協力隊は、新しい視点を持って地域とかわり、その地域の魅力や強みを発掘・再発見し、それらをさまざまな地域に情報発信することで、その地域の活性化につなげる役割を担っています。

また、このような取り組み(活動)のネットワークづくりやその手助けをする役割も担っているのではないのでしょうか。



▶人と人をつなぐ架け橋
熱意とパワーで、活動のネットワークを広めたい
(真ん中一番奥が阿久津隊長)

若者たちのきずな 届け!熱きメッセージ



多可町青年団

わたしたち多可町青年団は、阿久津さんと一緒に活動する機会が数多くあります。

そんな中、まず驚かされたことは、阿久津さんが地元で生活するわたしたちでも知らないような体験をしていることです。阿久津さんの体験記は「なるほど!」と感心することばかりで、わたしたちは、彼を通じてこの地域で学ぶべきことがまだまだたくさんあると感じています。阿久津さんの数々の体験から彼自身の心意気や感性を学び、わたしたち青年団も阿久津さんとお互いに意見を述べ合い、刺激し合いながら、ともに地域に貢献できるよう努めていきたいです。

阿久津さんには、今後もさまざまな世代の皆さんとの交流を大切に、多可町にける思いや活動内容を普及してもらい、阿久津さんの「色」がさらなる多可町の活性化につながることを期待しています。

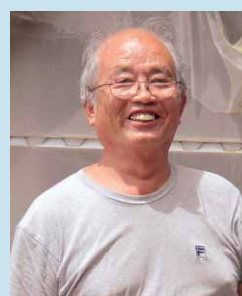
ふるさと協力活動 クローズアップ

ー緑のふるさと協力
隊員が語るー

特集：農山村地域の活性化を担う 緑のふるさと協力隊

活動を支える わ

緑のふるさと協力隊員に贈るメッセージ
次世代の担い手として



しいたけ栽培を指導
櫻本勝久さん
(上三原)

活動先での発見や出会い、そして、その地域の皆さんとのふれあいを大切にしてください。地元集落に溶け込むことで、その地域や人々が抱える問題や現状などを学び取り、これからの農山村地域を支える若き先駆者となってもらいたいです。

活動抱負

より良い活動とするために

わたしが緑のふるさと協力隊に参加した理由は、自分自身の方向性に疑問を感じ、何か一つでもいいからその答えを見つけ出したいとの思いからでした。多可町で暮らし、多くの皆さんとお会いすることで、その答えがほんの少しでも見えてくるのではないかと思います。できるだけ多くの皆さんと出会い、たくさんのことを教わりながら、さまざまなことに挑戦していきたいです。



▶笑顔とともに感謝の気持ちをもって



▲多可町の自慢の一品になりますように

特産品(ジャム)作りに挑戦。ひと工程ずつ丁寧に、手間暇を掛けることの大切さを学びます。

●特産品

特別なことでもないけれど...
当たり前のことばかりでもない
緑のふるさと協力隊は、
充実した毎日を過ごしています



▲ジャガイモ掘りに汗を流す／畑仕事は楽しさいっぱいです



▲初めて見るしいたけの菌床栽培／作業の一つ一つが驚きと発見の連続です

きれいな水とおいしい空気、大自然に囲まれて農作業などを体験。しいたけ栽培にも初挑戦。農林産物を丹誠込めて育てる楽しみ、収穫の喜びは、ほかでは味わえない充実感に満ちています。

●農業

かけがえのない経験を
大切に！

無限に広がる活動の

わ



▲集落イベントを通じて地元の若者と交流を深める(俵田ホテル観賞会)

集落行事などさまざまなイベントを体験。これからの都市と農村との交流のあり方について考えるきっかけにもなります。

●イベント



▲秋には立派な栗が実りますように

ハートニーパーク
果樹園の管理作業。
栗の木の剪定に挑戦しました。

●観光



▲多可三山の一つ笠形山に登頂



▶地域貢献のスペシャリスト
消防活動を通して地域に親しむ(右端が阿久津隊員)



▲株苗のポット分けをお手伝い

ラベンダーパーク多可
ラベンダーの手入れや草刈りなど、園内の管理作業をお手伝いしました。

ふるさとがにぎわう夏の一夜
第5回多可町ふるさとの夏まつり
 打ち上げ花火に盆踊り。そして、約70店の夜店。
 ひと夏の思い出をふるさとの夏まつりとともに作ってみませんか。

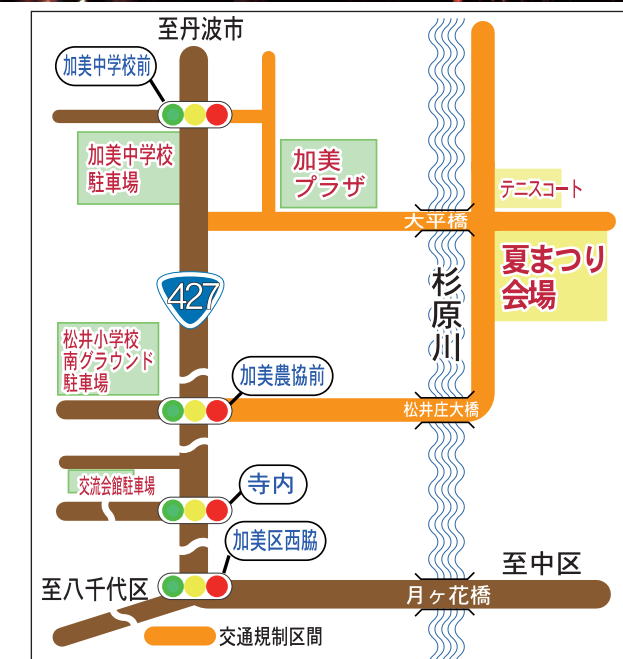
■とき
 8月15日(日)
 午後6時30分～9時20分
 【雨天順延】

■ところ
 加美運動公園野球場

■主催
 ふるさとの夏まつり実行委員会、
 多可町、多可町教育委員会

■問合せ 生涯学習課 ☎(32)5122

- プログラム
- ・午後6時30分～8時30分 福引き、お化け屋敷
 - ・午後7時 親子おどり(多可町音頭、あひるのダンス)
 - ・午後7時30分 打ち上げ花火 第1部(約250発)
 - ・午後8時 町民総踊り(盆踊り)
 多可町音頭、兵庫音頭、1+1の音頭、
 河内おとこ節、三田音頭
 - ・午後9時 打ち上げ花火 第2部(約450発)
 - ・午後9時20分 終了



〈交通規制について〉
 午後6時～午後10時30分まで、会場周辺、川東線および豊部
 集落農道周辺を交通規制します。ご迷惑をお掛けしますが、
 ご理解のほどよろしくお願いします。

■シャトルバスおよび
 駐車場

会場周辺は、混雑が予想
 されます。会場行きのシャ
 トルバスが随時発着します
 ので、ご利用ください。

◆加美中学校およびその周
 辺駐車場(約800台)

※加美中学校および周辺駐
 車場は、徒歩での会場入
 りとなります。

◆会場での乗降場所

- ・松井小学校・南グラウンド・
 交流会館行き
- ・ベルディーホール周辺・
 八千代地域局行き
- ・川東線 会場南側
- ・森林組合
 貯木場

◆シャトルバス運行駐車場

- ・松井小学校(約140台)
- ・南グラウンド(約250台)
- ・交流会館(約90台)
- ・ベルディーホール・役場・
 中央公民館など
 (約300台)
- ・八千代地域局周辺
 (約100台)
- ・会場まで
 バスで約25分
- ・会場まで
 バスで約13分
- ・会場まで
 バスで約5分
- ・会場まで
 バスで約5分

1回でも多く、公共交通を利用しましょう 公共交通の活性化を目指して！

■問合せ 地域振興課 ☎(32)4779

【公共交通活性化のために①】

時刻表の有料広告募集

時刻表発行の経費を抑え
 るとともに、広告主からも
 利用の促進が図れるよう時
 刻表の有料広告を募集しま
 す。

時刻表の発行部数・様式 および広告の予定掲載枠数

部数 12,000部
 ※全戸配布および町内の公
 共施設などに配布。

様式 A5サイズ(冊子型)
 16～24ページ程度の中と
 じ冊子/4色両面カラー

広告の規格・位置など

※掲載する広告の位置は、
 町が指定する位置とします。

広告掲載料

1枠につき10,000円
 ※広告掲載料は、消費税お
 よび特別消費税を含んだ
 金額です。

広告の掲載期間

平成22年10月1日～次回
 時刻表改定まで

応募規定

1事業者につき
 1枠限り。ただし、予定
 掲載数に満たない場合は、
 連続した2枠まで申し込
 みが可能。

応募方法

広告データ(ワ
 ード・エクセル・PDFファ
 イルのいずれかで作成)を
 記録媒体に書き込み、地
 域振興課まで提出してく
 ださい。

提出期限

8月31日(火)まで

その他

・広告掲載の可否について
 は、要領に基づいて総合
 的に判断し、決定します。
 ・広告希望者が多く、掲載
 ページが確保できない場
 合は、掲載をお断りする
 場合があります。
 ・広告のデータ作成、納品
 にかかる一切の費用は、
 広告主の負担とします。

■路線バス・のぎくバス利用状況(平成21年4月～平成22年6月)

図1. 路線バス・のぎくバス月間利用者数の推移

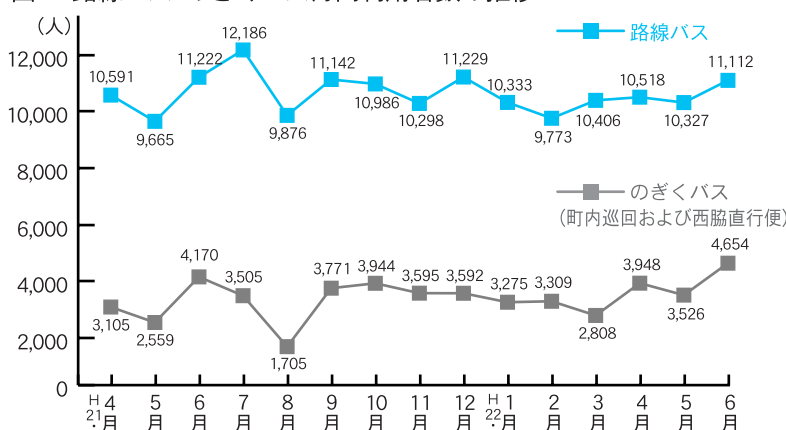
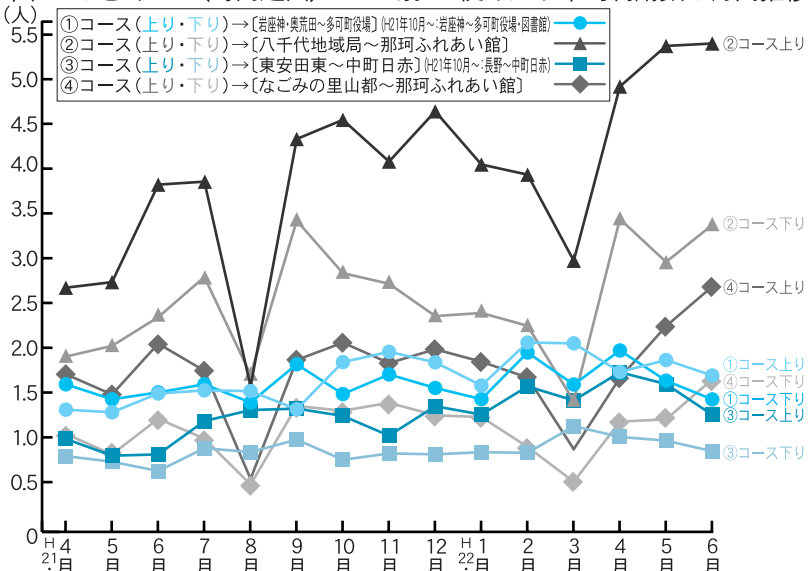


図2. のぎくバス(町内巡回)コース別・1便あたり平均利用数の月間推移



・詳しくは、町ホームペ
 ージをご覧ください。
<http://www.takacho.jp/>
 町ホームページ

【公共交通活性化のために②】
 【小中学生限定のぎくバス
 乗車フリーパス販売】
 バスの利用を促進するた
 め、乗車フリーパスを販売
 します。プールや町内の施
 設巡り、夏休みの課題研究
 活動などにご利用ください。
 販売・利用期限
 8月31日(火)まで
 料 金 小・中学生200円
 ※障がいのある人は半額

販売場所 のぎくバスおよ
 び神姫バス(路線バス)の車内
 利用できるバス
 ・のぎくバス(西脇直行バス
 は徳部野まで)
 ・神姫バス(「路線バス」(町内
 のみ)
 注意 小学4年生以下は、
 校区外へ出るときは保護
 者と一緒に乗車してくだ
 さい。西脇市内へは、この
 フリーパスでは行けません。

児童扶養手当・特別児童扶養手当・遺児等手当

現況届・所得状況届の提出について

■問合先 健康福祉課 ☎(32) 5151

児童扶養手当・特別児童扶養手当・遺児等手当を受けている人(支給停止者を含む)は、毎年8月1日現在の状況を届け出なければなりません。

対象者には通知しますので、次の受付期間中に届け出をしてください。

●受付日および場所

・8月11日(水)
午前9時～午後1時
加美プラザにて受付
・8月12日(木)
午前9時～午後1時
八千代地域局にて受付
・8月13日(金)・16日(月)
午前9時～午後4時
アスパルにて受付

【児童扶養手当現況届】

児童扶養手当とは、父または母と生計を共にできない児童が養育されている家庭の生活の安定と自立を助けるために、児童の父もしくは母、または父母に代わってその児童を養育している人に支給される手当です。

※児童扶養手当は、8月から父子家庭も対象となりました。

【特別児童扶養手当所得状況届】

特別児童扶養手当とは、身体または精神に障がいのある児童を監護する父もしくは母、または父母に代わってその児童を養育している人に支給される手当です。

●受付期間 8月17日(火)～31日(火)

●受付場所 アスパル・加美プラザ・八千代地域局

【遺児等手当現況届】

遺児等手当とは、父または母のいない児童の健全な育成と福祉の増進を図ることを目的に、児童の保護者に支給される手当です。

※児童扶養手当受給者は、児童扶養手当現況届の提出により省略できます。

●受付期間 8月2日(月)～31日(火)

●受付場所 アスパル・加美プラザ・八千代地域局



8月1日から父子家庭にも拡充

児童扶養手当の拡充について

■問合先 健康福祉課 ☎(32) 5151

法改正により、これまで主に母子家庭が対象であった児童扶養手当制度が父子家庭にも拡充されました。支給要件に該当する人は、健康福祉課までお問い合わせください。

支給要件 次のいずれかに該当する子どもについて、父がその子どもを監護し、かつ生計を同一にしている場合に支給されます。

○児童2人以上の加算額
・2人目 5,000円
・3人目以降 1人につき3,000円

申請手続き

・申請の際に聞き取り調査を行います。
・申請書類は健康福祉課にあります。

□平成22年7月31日までに支給要件に該当する人

11月30日までに申請をすれば『8月分』から支給

□平成22年8月1日以降で、11月30日までに支給要件に該当する人

11月30日までに申請をすれば『支給要件に該当した日の翌月分』から支給

※11月30日を過ぎると『申請の翌月分』からの支給となります。

○児童1人の場合
・全部支給 41,720円
・一部支給 41,710円
・9,850円

11月7日(日)開催 第5回ふるさと産業展出店(出展)募集

■問合先 多可町ふるさと産業展実行委員会事務局(産業振興課内) ☎(32) 2388

特産品などの販売ブースは屋外テント、企業展示ブースはベルデイーホール内を予定しています。

出店規模

・屋外テント出店(出展)
1枠 2.7メートル×3.6メートル
・屋内展示
1枠 0.9メートル×0.9メートル(複数枠使用可)

提供備品 机、イスなど

申込期限 8月17日(火)

午後5時まで

※申込用紙は、産業振興課および多可町商工会に置いてあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。

町ホームページ

<http://takacho.jp>

※会場の都合上、応募多数の場合や目的趣旨にそぐわない場合などは、出店(出展)をご遠慮願うことがあります。

■高齢受給者証

国民健康保険高齢受給者証	
交付年月日 年 月 日	
記号	番号
住所	性別
氏名	性別
氏名	性別
生年月日	年 月 日
受給開始日	年 月 日
有効期限	年 月 日
保険者番号	
印に捺印の名称及び印	

国民健康保険(以下、国保という)の高齢受給者証が8月1日で更新となります。対象者にはすでに郵送しています。

病院などで支払う自己負担割合は、当該年度の課税所得で判定されるため毎年更新されます。

診療を受ける際には、医療機関などの窓口で「国保被保険者証」と合わせて提示してください。

対象者

70歳以上75歳未満の国民健康保険加入者

※70歳の誕生日の翌月から高齢受給者証の交付対象となります。ただし、1日が誕生日の人は、その月から対象となります。

一部負担金の割合

①医療費の2割

※ただし、平成23年3月31日までは1割

②現役並み所得者は3割

※現役並み所得者とは、70歳以上で住民税の課税所得が145万円以上の入額が一定額に満たない場合には、申請により①の負担割合となる場合があります。

対象者には住民課からお知らせします。

有効期限

平成22年8月1日～平成23年7月31日まで



【写真】昨年の開催風景

今年で5回目となる「多可町ふるさと産業展」を11月7日(日)にベルデイーホールとその周辺を会場に開催します。

今年「多可町制5周年記念」・「多可町商工会設立1周年記念」・「JAみのり合併10周年記念」として、

町内産業のPR・活性化と地域のにぎわい・交流の創出、消費意欲の喚起を目的に開催します。

特産品の販売、啓発など出店と企業展示・製品・機械・機器の展示への出展を希望する企業、団体、個人を募集します。

あなたは大丈夫？

みんなで減災！ 自然災害に備えましょう

■問合先 生活安全課 ☎(32) 4777

近年、全国各地で「ゲリラ豪雨」による被害が相次いでいます。ゲリラ豪雨は、台風や低気圧、前線・寒気の影響によるもので、大雨のときは、河川のはらん、浸水、がけ崩れなどによる被害が発生する恐れがあります。

■集中豪雨はどのようなときに発生するの？

- ・前線が停滞しているとき。
- ・台風が近づいているときや上陸したとき。
- ・大気が不安定な状態で、次々と雷雲が発生するとき。

■集中豪雨になると！

- ・河川の水かさが増え、堤防の浸食など危険な状態となります。
- ・各所で床下・床上浸水などを引き起こします。
- ・道路や水路が冠水し、構造物の見分けが付かなくなり、行き来できなくなります。
- ・地盤がゆるみ、土石流やがけ崩れが発生しやすくなります。

- ・河川の水かさが増え、堤防の浸食など危険な状態となります。
- ・各所で床下・床上浸水などを引き起こします。
- ・道路や水路が冠水し、構造物の見分けが付かなくなり、行き来できなくなります。
- ・地盤がゆるみ、土石流やがけ崩れが発生しやすくなります。

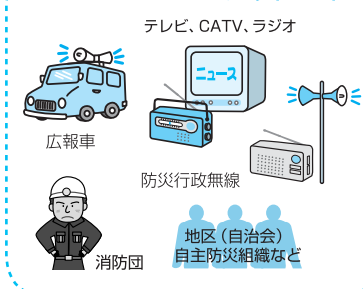


▲防災ガイドおよび防災マップ

■気象・緊急情報に注意し、自主防災組織や消防団との連携を

- ・最新の気象・緊急情報に注意し、地域の自主防災組織や消防団と常に連携を図りながら、危険が迫る前に安全確実な行動を取りましょう。
- ・危険を伴わない避難として、自宅の2階や安全な建物に一時避難する選択肢もあります。

伝達手段のあれこれ



土砂災害の前ぶれ

▲土石流の前兆現象

- ① 川の濁流に流木が多く混じる。
- ② 雨が降り続いているのに川の水位が下がる。
- ③ 山鳴りがする。

▲地すべりの前兆現象

- ① 井戸の水が濁る。
 - ② 地割れができる。
 - ③ 斜面から水が噴き出す。
- ▲がけ崩れの前兆現象
- ① がけから水がパラパラ落ちてくる。
 - ② がけから水がわき出ている。
 - ③ がけに割れ目が見える。

□風水害チェックリスト□

■情報収集

- ① 洪水時の避難場所と安全経路を防災マップで確認
- ② 停電時の気象情報入手のための電池ラジオを準備
- ③ 下流域の場合は、上流域の気象状況を確認

■自宅での備え

- ④ 台風などの強風に備え、屋根瓦や雨どいなど固定確認
- ⑤ 停電に備え、懐中電灯をすぐに使えるよう準備
- ⑥ 避難に備え、必要最低限の非常持ち出し品を準備
- ⑦ 非常持ち出し品を入れるリュックを用意

付いていますか？

尊い命を守る！ 住宅用火災警報器

■問合先 生活安全課 ☎(32) 4777 多可消防署 ☎(32) 0119

▽平成23年6月1日までに設置を！

◆住宅用火災警報器って？

火災が発生した場合、煙や熱を自動的に感知（「煙感知式」と「熱感知式」）し、音や声で火災を知らせてくれる機器です。

◆なぜ設置が必要なの？

住宅火災での死亡事故のほとんどが就寝中による逃げ遅れが原因です。火災を早期に見出し、いち早く知らせることで、命を守ることができます。

◆取り付け場所は？

寝室や階段の天井に設置することが義務づけられています。台所は任意設置となります。（ドライバ―などの工具で、個人でも取り付け可能です）

◆どこで購入できるの？

一般の電気店や家電量販店で購入できます。購入に際しては、NSマークが付いているものを選びましょう。

■役場や消防署では、住宅用火災警報器の販売・あ

つせんは行っていないので、役場職員・消防署員などを装った悪質な訪問販売には十分ご注意ください。

買って安心。NSマーク（日本消防検定協会の鑑定合格証）



▲住宅用火災警報器のあれこれ



町長からの手紙

町長 戸田善規

梅雨が明けた途端に猛暑日となり、外気は35度近くにもなっています。でも、ありがたい。しばらくは大雨洪水警報の心配がないシーズンに入ったから……と考えかけたが、直ちにその甘い考えを翻しました。

そして、その1週間後にも再三の警報発令。今度は佐用町を中心に、死者18人、行方不明者2人を出した県西北部豪雨災害でした。今、私は佐用町での大災害を検証した委員会報告書を読んでいます。

「佐用町長の判断ミス」とマスコミ各社は新聞に大見出しを振っており、謝罪の写真が大々的に掲載されています。「私が佐用町長なら……」と考えると、まるで自分を見ているように思われてなりません。

ことへの「了解」も含めて、避難勧告など発信の重要性と必要性について、住民の皆さんの理解をあらかじめ得ておくことが最も大切なポイントのように思えてきました。合併で大きくなった町域にあつて、各地域の状況を住民が報告する「災害モニター」や「自主防災組織との情報連携」、さらには要援護者の支援など、多くの課題があります。多可町は、災害にも強い「安全安心のまち」を皆さんと一緒に目指していきます。

昨年、全国的に豪雨災害は8月でした。多可町が異常気象による豪雨災害を受けたのは8月の1日2日でした。災害対策本部を設置し、山腹の崩壊と河川の水位に細心の注意を払ったのがつい先日のように思い出されます。

「避難勧告の遅れ」の背景。最大の焦点は、避難勧告の遅れです。その背景については「避難判断水位を超えても浸水被害がなかった」と、過去の経験則や現場からの報告を重視した」との記載があり、この点が他市町での対策樹立にあつて最重要

佐用町の検証報告をそのまま多可町に置き換えて対策を練る報告書を読むにつれ「空振りが多く発生する

今月配布の政策リーダーで「地域コミュニティにおける防災力の向上」を特集していますので、ご覧ください。

たかちょう スケッチ ブック

7月11日、県立広域防災センターで第23回北播磨地区消防操法大会が開催されました。



第23回北播磨地区消防操法大会 多可町消防団W優勝

多可町からは、小型ポンプ操法の部に第2分団市原部、ポンプ車操法の部に第14分団特設第1部〔中野間〕が出場しました。団員たちは日ごろの訓練成果を十分に発揮し、両部門とも見事に優勝に輝きました。

気合いあふれる競技を終え、市原部の伊藤禎和さんは「悪天候の中で優勝できたことをうれしく思います。支えてくださった皆さんに感謝し、次の大会も頑張ります」と、また、特設第1部の伊藤竜太さんは「皆さんの支えがあつて、優勝できました。県大会でも精一杯頑張ります」と、それぞれに次なる大舞台へ向けて力強く抱負を語りました。

今回優勝した市原部と特設第1部〔中野間〕は、来る8月8日(日)の兵庫県消防操法大会に出場します。

【写真】
見事優勝を果たした団員たち、大舞台で力強い操法を披露
(①②市原部／③④特設第1部〔中野間〕)



▲普段の水泳とはちょっと違う！？

7月16日、中町北小学校で衣服を着たまま泳ぐ「着衣水泳」が行われました。

これは、衣服を着たまま川や池などに転落した場合どのようになるかを体験するもので、水難事故の防止に努める取り組みです。

この日は、5・6年生71人が体験し、水を含んで重くなった衣服に悪戦苦闘しながら、体を思うように動かせないことやその危険性について十分に実感していました。

美しい演奏を披露



▲大迫力!出演者全員による合同演奏

7月11日、ベルディーホールで第19回プラスフェスタが行われました。

これは、町内3中学校や多可高校の吹奏楽部、神戸シンフォニックバンドが出演する音楽の祭典です。

出演者の皆さんは、これまでの練習の成果を十分に発揮し、迫力いっぱいの演奏で観客を魅了しました。

また、このフェスタは、チャリティーコンサートとして実施され、集まった5万円は多可町社会福祉協議会に寄付されました。

明るい社会が一番 「はーとふるSHOP」オープン

7月13日、中町中学校で「社会を明るくする運動を中学生と考える集い」が開催され、保護司や関係団体の皆さんとともに中学生が参加しました。

中学生たちは、保護司として活躍する藤井みどりさんの体験発表や講師の旭堂南海さんによる講話を聞き、自分と家族や地域社会とのあり方について見つめ



▲一人一人がとっても大切な人

直しました。

7月2日、アスパル1階ロビーに「はーとふるSHOP(アスパル店)」が開店しました。

これは、多可町障害者地域作業所連絡会(たかされん)が運営しているお店で、毎週水曜日と金曜日に開店し、町内の地域活動支援センターなどで作られる手作り弁当やさまざまなスイーツが販売されます。

オープニングセレモニー

では、たかされん代表の川本さんが「活動者・支援者のみんなで盛り上げていきたい。将来的には営業日を拡大し、もっと充実したものになりたい」と意気込みを語りました。

また、この日は、オープンを記念してクッキーやワッフル、手作りコロッケなどが振る舞われ、詰め掛けただけの人たちで大いににぎわいました。



▶オープンを心待ちにしていたお客さんでいっぱい

巻き寿司に優しさを包み込む



▲おいしい巻き寿司にな～れ

7月2日、マイスター工房八千代で西脇点訳友の会による翻訳者と点字読者との交流会が行われました。

これは、同会が年に一度開催しているもので、今回16回目を迎えます。

この日は、同会のメンバーと点字読者の20人が参加し、マイスター工房八千代の人気メニュー「太巻き寿司作り」に挑戦しました。

参加した皆さんは、マイスター工房八千代のスタッフから丁寧に指導を受け、手と手を重ねながら楽しそうに作業を進めました。

そして、出来上がった巻き寿司に舌鼓を打ちながら「案外上手にできました」、「初めて巻き寿司を巻きましたが、とてもおいしいです」などそれぞれに感想を話しました。



▲見ごろを迎えたラベンダー園を散策

7月4日、ラベンダーパーク多可でラベンダーフェ

スタ2010が開催されました。

町内外から約1,600人が訪れ、写真を撮ったり、摘み取り体験をしたり、登場したばかりのカートに乗車したりしながら、ゆったりと園内の散策を楽しみました。また、和太鼓演奏や体験講座、絵本ライブ、模擬店などで癒しのひとときを過ごしました。

我が家の アイドル

八千代区下三原
藤原康剛さん・志保さん
ご夫妻のお子さん

良太 くん (7歳)
優志 くん (4歳)

お父さん・お母さんからのメッセージ

お兄ちゃんのおして
いることを何でもま
ねしたい弟の優志に、
いつも優しく教えて
あげる良太。

最近、良太はうん
ていや鉄棒、優志は
ひらがなを覚えるこ
とを頑張っているね！

兄弟でお手伝いが
好きで、一緒にお料
理を作ってくれたり
もします。

いつも「きょうきやつ」と楽しそうに笑っている二
人の姿を見て、お父さんとお母さんは癒されてい
ます。

いっぱい遊んで、たまにはけんかして、これか
らも元気で仲の良い兄弟でいてね。

【撮影はお父さん】



奥豊部集落をゆく

若者が帰って来たとき、ずっと溶け込める。
そんなやわらかみのある風土を大切にしたい。
小さい集落だけれど、頑張っています。



▲会話を楽しみながらゆったりと時間を過ごす

■むらづくりのメッセージ

奥豊部は、戸数37軒の小さ
な集落です。しかし、最近
は、農業の機械化などの影
響で村人同士が顔を合わせ
る機会が減りつつあります。

「昔のむら社会の良いところ
を継承し、老いも若きも
互いに助け合って暮らす」そ
んなむらづくりを進めるた
めには、コミュニケーション
が第一と考え、さなほり



▲毎年大好評の手作りたれ

■さなほり

農作業が一息ついた6月6
日、公会堂でさなほりを行
いました。婦人会の皆さん
が作った特性たれで焼肉を
味わいながら日ごろの労を
ねぎらう「お互いのメンタル
ヘルスの時間」となりました。

秋祭り・とんどなど、親し
く話ができる場を積極的に
設けています。

社会も集落も人です。人
と人との気心の知れる関係
を大切にし、次の世代につ
なげていきたいです。

ふるさと探訪 【シリーズ第17回】 ～にぎわいと集落自慢を紹介し～ ～ぐるり多可の里を巡る～



横屋集落をゆく

みんなの笑顔がむらづくりを支える。
小さな集落だからできること…子どもから
お年寄りまでみんながつながる集落の輪。



▲おいしい屋台でお腹いっぱい

■むらづくりのメッセージ

横屋は、戸数29軒、集落
人口約100人と、八千代
区で最も小さい集落です。

しかし、住民一人一人が
自覚と誇りを持ち、横屋に
しかできないこと、守り続
けられることを大切にし、
心ふれあうむらづくりに取
り組んでいます。また、住
民同士のきずなは深く、子
どもからお年寄りまで誰も
が支え合う集落のきずな。
人の輪が広がっています。



▲子どもたちと一緒に輪投げを楽しむ

■よこやホテル祭り

6月12日、横屋の一大イ
ベント「よこやホテル祭り」
を開催しました。会場はも
ちろん「きらら館」。ここは、
集落住民の憩いの場で、横
屋が誇る絶好のホテル観賞
スポットです。この日も、
子どもからお年寄りまで多
くの住民が集い、参加者み
んなで初夏の風物詩「幻想
的で美しいホテルの舞」を楽
しました。

ぼくと私の作品展

毎月、町内の小学生の作品(絵画・書道・工作など)を紹介します。



大西ひかるさん
(中町北小学校4年)

「わたしは、心を込めてこの字を書きました。一番気
を付けて書いたのは、8画目のはらいです。最初は細
く、後から太く。そこを何回も何回も練習しました。」



窪田葵さん
(杉原谷小学校2年)

「わたしは、色紙で『はらぺこあおむし』を作りました。
色紙をちぎるのが難しかったです。体を曲げるとこ
ろを工夫しました。」



『ちぎって はって
はらぺこ あおむし』

みんなに はなまる

兵庫県愛育連合会 会長表彰

藤田富子さん(多田)



▶会員の皆さんと一緒に受賞を喜ぶ(賞状を手にする藤田さん)
多可町愛育会会長および兵庫県愛育会連合会理事を務められています。
愛育活動の普及や育成・強化に貢献され、愛育活動の発展に努められました。

兵庫県社会教育委員 表彰

杉浦輝雄さん(中村町)



長年にわたり、地域の社会教育の推進と発展に努められました。
現在は、多可町社会教育委員長として活躍されています。

第5回多可町男女混合 家庭バレーボール大会 (6月27日)

6月27日、第5回多可町男女混合家庭バレーボール大会がアスパルアリーナで開催されました。9チームが参加し、それぞれに熱戦を繰り広げました。
結果は次のとおりです。
優勝 TUTTIDA
準優勝 FREELY
第3位 パピヨン

平成22年度多可郡中学校 総合体育大会 (6月26・27・28日)



▶優勝したTUTTIDAチーム

【野球】
優勝 八千代中学校
準優勝 加美中学校
第3位 中町中学校

【ソフトボール】
優勝 八千代中学校
準優勝 中町中学校
第3位 加美中学校

【サッカー】
優勝 中町中学校
準優勝 加美中学校
第3位 八千代中学校

【バレーボール】

優勝 中町中学校
準優勝 八千代中学校
第3位 加美中学校

【ソフトテニス(男子)】

◆団体

優勝 中町中学校
準優勝 加美中学校
第3位 八千代中学校

◆個人(敬称略)

優勝 池田尋斗・足立宗也(中町中)
準優勝 定本一志・赤松祐哉(八千代中)
第3位 藤井宏弥・中川裕介(加美中)
池田尚弘・三田 卓(加美中)

【ソフトテニス(女子)】

◆団体

優勝 加美中学校
準優勝 八千代中学校
第3位 中町中学校

◆個人(敬称略)

優勝 神谷 舞・池田妃璃(加美中)
準優勝 高見有希・山本珠美(加八千代中)
第3位 藤村明日加・藤本実咲(加美中)
足立 悠・小林愛美(加美中)

【陸上競技】(敬称略)

(1位記録のみ)

◆中町中学校

内山優弥(1年1500m走)
山尾芹花(2年100m走)
稲場莉織(3年100m走)

◆加美中学校

高田涼佑(共通400m走)
藤本 滯(2年1500m走)

◆八千代中学校

松田 涼(1年100m走)
柴田康瑛(2年100m走)
高橋駿輔(3年100m走)
(共通200m走)
青位竜成(3年1500m走)
小林悠一郎(共通3000m走)
藤田兼輔(共通110mH)
松原正樹(共通走り幅跳び)
八千代中学校
(共通4×100R)

第5回多可町子ども会 将棋大会 (7月11日)

◇小学生低学年の部

優勝 細田快生くん
(中町南小3年)

準優勝 藤原玖穂くん
(中町北小3年)

第3位 宮崎聖也くん
(中町南小3年)

第4位 園田隼人くん
(松井小1年)

◇小学生高学年の部

優勝 藤元泰斗くん
(中町南小5年)

準優勝 後藤優太くん
(中町南小4年)

第3位 藤原佑磨くん
(中町北小6年)

第4位 中道大智くん
(杉原谷小4年)



▲入賞を喜ぶ子どもたち

多可町公民館親善 野球大会(決勝)(7月18日)

7月18日、多可町公民館親善野球大会決勝トーナメントが加美運動公園野球場で開催されました。予選から勝ち上がった4チームが参加し、それぞれに熱戦を繰り広げました。
結果は次のとおりです。

優勝 鍛冶屋公民館
準優勝 岸上公民館
第3位 森本公民館
第3位 下野間公民館



▶優勝した鍛冶屋公民館チーム

文芸たか

皆さんの文芸作品をご紹介します。

問合せ 総務課 ☎(32)2382

【川柳】

紙一枚 あれば平和と 大書する 寺尾 麦人
食堂の 昼包まれる 国訛り やの えみ

【俳句】

梅雨空に パラソルの花 赤白黄 蔵本 繁子
水草刈る 谷分け入りて 梅雨晴れ間 芳川 幸子
トロトロと 煮つめし梅の エキスかな 足立 晴子
湯はてりの 素足の下駄音 おぼろ月 宇高美由喜
茶に染まる 茶揉み筵を まず清め 遠藤しげ子

【俳句】

とんとんと 缶の角まで 新茶詰む
喉の坂 開いていくよな 初西瓜
いつ来ても 迷う団地や 山笑う
散居村 田植え終わって 水光る
皮厚く どれだけの実や 夏蜜柑
【短歌】
「また来いよ」 それだけ言って いなくなる
無口だった父 もう七回忌
信天翁

【短歌】

永井 雅子 花冷えの 菜の花畑 わたる風
永井 資子 夕光ほんのり ゆるる黄の波
西田 民子 五ヶ月の 抱かれて用たす みどり児は
藤原 明子 誰の膝かを 確かめており
細田 時子
【詩】
れんげ草 じゅうたん畑に 可憐の花
幼女の歌声 我れ老いも
若きに顧る 足捕らるる
園崎 武

スクールラブ指導 補助員募集

職種 スクールラブ指導
補助員
職務内容 中学生を対象に、学校生活で補助を必要とする生徒の支援
募集 若干名
募集資格 教員免許を有する人
賃金 時給1,000円
勤務場所 町内の中学校
雇用期間 平成22年9月1日(水)～平成23年3月24日(木)まで

勤務条件 月々金曜日の週5日勤務(1日6時間勤務)
※土・日曜日、祝日および冬休みは休日

申込期限 8月12日(木)まで

申込方法 履歴書(自筆・写真貼付・様式自由)を多可町教育委員会こども未来課に提出してください。

選考内容 面接
※選考日時など詳しい内容は、申込受付時にお知らせします。

問合せ 多可町教育委員会
こども未来課
☎(32) 2385

町臨時職員(保育士)募集

職種 保育士
募集 1人
募集資格 保育士資格を有する人
賃金 時給1,000円
勤務場所 きた保育所
雇用期間 平成22年10月1日(金)～平成23年3月31日(木)まで
勤務条件 月々土曜日の週5日勤務
※日曜日および祝日は休日

申込期限 9月10日(金)まで
申込方法 履歴書(自筆・写真貼付・様式自由)を多可町教育委員会こども未来課に提出してください。

選考内容 面接
※選考日時など詳しい内容は、申込受付時にお知らせします。

問合せ 多可町教育委員会
こども未来課
☎(32) 2385

ボランティア スタッフ募集

千ヶ峰・笠形山縦走多可町仙人ハイコース内での誘導および関門スタッフを募集します。

とき 10月24日(日)

午前4時50分集合

【小雨決行】

集合場所 大屋住民センター
募集

◇走路員(参加者の案内と緊急時の連絡応援)

◇関門員(参加者の通過確認と緊急時の連絡応援)

◇搬送員(スタッフおよび乗権者の搬送など)

◇その他(受付・送迎・荷物預かりなど)

※全長約20キロ、所要時間約9時間におよぶ上級者向けコースです。

募集期間 8月27日(金)まで

問合せ 産業振興課
☎(32) 2388

※役割や日程など詳しい内容は、後日お知らせします。ボランティアスタッフには、AED講習を受講していただきます。

町営住宅の入居者募集

申し込みは8月16日(月)午後5時まで

【子育て世帯・若者世帯向け町営住宅】

※入居許可期間・・・入居許可日から5年間
所得金額(収入月額)が158,001円以上487,000円以下の世帯が対象

①中区中村町団地 2戸
入居者負担月額 43,600円～68,000円
(平成14年度建設 耐火4階建4DK/3LDK)

②八千代区中三原団地 1戸
入居者負担月額 32,500円～50,600円
(平成10年度建設 木造平屋建3LDK)

【特別賃貸町営住宅】

所得金額(収入月額)が158,001円以上487,000円以下の世帯が対象

①中区中村町団地 2戸
入居者負担月額 57,400円～88,500円
(平成14年度建設 耐火4階建3LDK)

②八千代区赤坂団地 1戸
入居者負担月額 54,500円～95,600円
(平成9年度建設 木造平屋建3LDK)

③八千代区野田第2団地 1戸
入居者負担月額 61,300円～115,700円
(平成13年度建設 木造2階建3LDK)

④八千代区中三原団地 1戸
入居者負担月額 55,100円～96,700円
(平成9年度建設 木造平屋建3LDK)

※入居者負担月額は世帯総所得額により決定し、敷金は家賃の3カ月分の負担となります。

※応募多数の場合、町営住宅入居者選考委員会で住宅困窮度の判定を行い、同程度の困窮度とみなされた場合には公開抽選となります。

※入居可能日は9月上旬の予定ですが、都合により前後することがあります。

※県営住宅「八千代下野間住宅」の空き家情報・受付方法については、住民課担当へお問い合わせください。

問合せ 住民課(住宅政策室) ☎(32) 4776

ふれあい

問合せ 人権啓発推進室
☎(32) 1389

8月は「人権文化を進める 県民運動」強調月間です。



「人権文化」とは、家庭・地域・職場・学校などの日常生活の中で、お互いの人権を尊重し、自然に感じたり、考えたり、行動することが定着していることです。

例えば、混雑した電車やバスの中で、お年寄りや体

の不自由な人に声を掛けたり、自然に席を譲ったりすることです。また、車や自転車に乗って水たまり付近を通るとき、歩いている人に水がかからないように気を付けて運転することです。このように、ほんの少し相手の立場に立って行動することが大切で、それは決して難しいことはありません。

県では8月を「人権文化を進める県民運動」の強調月間とし、さまざまな取り組みを実施しています。

町でも、住民学習会「多可町民の集い」を開催するほか、人権標語を募集します。以前は、子どもを対象に学校園を通してポスターや標語、詩、作文などを募集していましたが、今回、初めて一般住民の皆さんからの標語募集を計画しました。

皆さんからのたくさんのご応募をお待ちしています。

人権文化を進める 「多可町民の集い」

とき 8月20日(金)
午後7時30分～

ところ ベルディーホール

人権標語募集

テーマ 人権文化の根づくま

募集期限 9月15日(水)まで
※詳しくは、折り込みチラシをご覧ください。

問合せ 人権啓発推進室
☎(32) 1389

中町赤十字病院からのお知らせ

～リハビリテーション科～

「骨粗しょう症」

あなたの骨
大丈夫ですか？



骨粗しょう症は、女性に多くみられる病気ですが、高齢の男性にもよくみられます。骨量は、30代前後でピークを迎え、その後は緩やかに減少していきます。そのため、若いときにできるだけ骨量を引き上げることが大切です。骨粗しょう症は、生活習慣を見直すことである程度予防することができま

予防のコツ①「日光浴」

骨に必要なカルシウムを補うビタミンDは、食品にも含

まれますが、多くは日光浴によって体内で作られます。1日15分を目安に、木陰なら30分、冬場なら顔と手に1時間も浴びれば十分といわれています。また、外出しにくい人は、家の中で窓を開けて日光浴をしましょう。

※強い日差しでの日光浴には十分に注意しましょう。

予防のコツ②「運動」

運動することで、カルシウムは骨に取り込まれやすくなります。運動の種類としては、

ウォーキングなどが適していますが、ガーデニングや徒歩での買い物など、活発な日常生活を送ることで同様の効果が得られます。また、学校園の登下校に合わせて日光浴や運動をすると、子どもたちの安全を見守る小さな社会貢献ができます。そのほか、外に出ることで、地域の防犯にもつながり、昔の井戸端会議のようなコミュニケーションが復活するかもしれません。

骨粗しょう症は、急激な痛みを伴うものもあれば、無症状なことも多く、骨折してから気付く人も多いようです。健康で快適な生活を送るため、骨量の測定をお勧めしています。当院でも骨密度測定装置を設置しています。詳しくは、かかりつけ医もしくは当院地域連携課までご相談ください。(文・理学療法士)

問合せ 中町赤十字病院
☎(32) 3350(内線411)
<http://www.nakachojr.or.jp>

【問合先】 多可町図書館 ☎(32) 5170
加美図書館 ☎(35) 0080
八千代図書館 ☎(37) 0596

今月おすすめの2冊

さんかくベース こじまあきら／文・絵



カキーン。
昭和30年代の遊びの1つに「三角ベース」というものがありました。本来の野球とは違って2塁ベースがなく、三角形するのが特徴です。当時は、手作りの道具を持ち寄り、自転車をバックネット代わりに見立てるなど、みんなで工夫して遊んでいました。

懐かしい風景がよみがえる絵本です。

僕らの青春 下町高校野球部物語

半村 良／著 河出書房新社



舞台は、東京で有名な進学校の下町高校。しかも、受験地獄のさなか。青春を勉強だけで終わらせたくない、心を通わせた生徒たちが野球部を立ち上げる。しかし、メンバーは寄せ集めの9人と1人のマネージャーしかいない。目的は1つ、う～んと強い相手と1回だけ試合をすること…。果たして行く末は？若者たちへの励ましを込めて書かれたさわやかな青春物語。

ーお知らせー

●夏休み特別おはなし会

と き 8月5日(木)～26日(木)までの毎週木曜日
午前11時～

ところ 多可町図書館

対 象 小学生

●おはなし会

と き 8月14日(土)・28日(土)
午前11時～

ところ おはなしの部屋

●スタンプラリー開催中

本を読んでクイズに答えよう。

対 象 小学生

実施期間
8月29日(日)まで



▲問題用紙は図書館(室)で

【問合先】 ベルディーホール
☎(32) 1300 FAX (32) 4060

ホームページ <http://www.takacho.jp/verde/>

開館20周年記念・自主公演事業

好評発売中

【宝くじ文化公演】ミュージカル「アトム」

ミュージカル「火の鳥 鳳凰編」に続き、わらび座×手塚治虫作品第2弾!!

8月7日(土)

開演:午後2時

(開場:午後1時30分)

◆チケット料金【全席指定】 ー当日500円増ー
一般 2,000円／高校生以下 1,000円

※この公演の入場料は、宝くじの助成による特別料金になっています。

開館20周年記念・住民企画自主公演事業

好評発売中

こころぽかぽかコンサート

8月29日(日)

開演:午後2時

(開場:午後1時30分)

◆チケット料金【全席自由】 入場料 500円

大人から子どもまで楽しめる夢いっぱいバリ
アフリーコンサート。

開館20周年記念・自主公演事業

発売開始

日本一の酒米「山田錦」発祥の里

多可町発! 日本酒で乾杯の町

「加藤登紀子 日本酒の日コンサート」

10月1日(金)

開演:午後7時

(開場:午後6時30分)

登紀子さんのすてきな歌声に酔いしれてみませんか?

今年は、1階席を平戸間にし、すべてを乾杯席とします。

◆チケット料金【全席指定】
乾杯S席 6,000円
乾杯A席 5,000円 2階席 2,000円

◆友の会前売開始 8月7日(土)

◆一般前売開始 8月14日(土)



開館20周年記念・友の会お楽しみ企画

「手をつないでかえろうよ～シャングリラの向こうで～」

今井雅之さんの原作・脚本・演出、そして主演作品です。ベルディーホール友の会会員の交流を兼ねた鑑賞バスツアーを開催します。詳しくはお問い合わせください。

と き 9月19日(日) 開演:午後2時

ところ 新神戸オリエンタル劇場

参加費 5,500円(チケット料金のみ)

【問合先】 那珂ふれあい館
☎(32) 0685 FAX (30) 2730

ホームページ <http://www.takacho.jp/nakafureai/>

8月体験イベントのお知らせ

◎不思議な人形 芝刈り君 ～夏休みの工作にいかが?～

■と き 8月22日(日)
午前9時30分～

■定 員 20人

■参加費 100円

■材料費 300円

■講 師 ハーブ&ログスミオ 牧 美紀さん



◎七宝焼き教室 ～世界にひとつだけのアクセサリ～

■と き 8月28日(土) 午後1時30分～

■定 員 15人

■参加費 100円
(別途材料費)

■講 師 蔵本繁子さん



8月のイベント情報

日	時 間	内 容	参加費、定員など
7日(土)	9:30～	親子で発掘体験 ～考古学博士への第一歩～	参加費:150円 定 員:8組
14日(土)	13:30～	カラフル勾玉作り 6色から選んで染められるよ (赤・黄・オレンジ・青・緑・茶)	参加費:200円 定 員:20人
21日(土)	9:30～	エコ紙すき体験その① 牛乳パックで紙すきにチャレンジ ～夏の思い出アルバム作り～	参加費:350円 (講座2回分) 定 員:10人 持ち物:アイロン
29日(日)	13:30～	エコ紙すき体験その② 牛乳パックで紙すきにチャレンジ ～夏の思い出アルバム作り～	エコ紙すき体験 ①の参加者のみ

※上記以外のイベントや詳しい内容は、お問い合わせください。

開館6周年だよ!

「6年間の思いがいっぱいつまった作品展」

と き 8月11日(水)～29日(日)

ところ 那珂ふれあい館

まだ大丈夫! 体験学習での作品をお持ちの人は、那珂ふれあい館まで持ってきてください。

お願いします。



【問合先】多可町子育てふれあいセンター ☎(37) 2525
ホームページ <http://www.takacho.jp/kosodate/>

若い力とともに

6月5日、アスパルで北播磨地区子育てフェスティバルを開催しました。多可高校生のボランティアさんにも協力いただきました。運動会の道具の出し入れや参加者のサポートなど、大活躍してくださいました。



8月28日(土)には、お母さんスタッフと多可高校生と一緒に企画するイベントを行います。お楽しみに!!

おでかけ広場



自主サークル『おはなしかあさん』に読み聞かせをしてもらっています。



家から近いからと、自転車に乗って来られました。

今回は、8月23日(月)に中村町コミュニティセンターへおじゃまします。

学習会の案内

『子育て座談会と個別相談』(要申込み)

と き 8月31日(火)
座談会 午前10時30分～11時30分

個別相談 午後1時～

ところ 中央公民館 (託児あり)

講 師 木村 才子さん

(日本教育カウンセラー/元兵庫教育大学附属幼稚園副園長)先生と参加者との話の中に、子育てのヒントがたくさんあります。気軽に参加してくださいね。
※希望者は、お早めにお申し込みください。

くらしの 情報館

問い合わせ先

【多可町役場】
 代表 表 (32) 2380
 議会 事務局 (32) 4775
 総務 企画課 (32) 2382
 経営 振興課 (32) 2381
 地 域 課 (32) 4779
 住 民 課 (32) 2386
 (住宅政策室) (32) 2383
 生活安全課 (32) 4776
 産業 振興課 (32) 4777
 会 計 課 (32) 2388
 【アスパル】
 生涯学習課 (32) 5122
 健康福祉課 (32) 5151
 地域包括支援センター (30) 2525
 【建設・上下水】
 建設課 (30) 0855
 上下水道課 (32) 2815
 【コミュニティセンター】
 加美プラザ (35) 0080
 八千代地域局 (37) 0250
 【教育委員会】
 教育総務課 (32) 2384
 こども未来課 (32) 2385
 【公民館】
 中央公民館 (32) 1250
 (青少年育成センター)
 八千代公民館 (37) 0596
 【その他の施設】
 中ふれあいセンター・保健館 (32) 1389
 たかテレビ局 (35) 1001
 杉原紙研究所 (36) 0080
 交流会館 (35) 1600
 中児童館 (32) 4328
 みなみ児童館 (35) 1420
 杉原谷診療所 (36) 0212
 松井診療所 (35) 0029
 八千代診療所 (37) 2010

催し方

劇団シープが贈る

● 停まれ！鍛冶屋線

～曽我井駅物語～

鍛冶屋線の廃線から20年、劇団シープが曽我井駅を舞台に、楽しいお芝居を繰り広げます。

とき 8月22日(日)

午後2時開演

ところ ベルデューホール

料金

・一般 900円

・学生(高校生以下) 500円

問合先

ベルデューホール

☎(32) 1300

劇団シープ代表 小林さん

☎090(1076) 4743

にしたか消防本部

● 夏休み子ども消防教室

とき 8月23日(月)

午前9時～午後1時

(雨天決行)

ところ 西脇消防署

対象 消防が大好きな小学生(親子でも参加可)

定員 先着20人

内容 消防署見学・はしご

消防車乗車体験・救助体験・

通報訓練・初期消火訓練など

※天候により内容を変更する場合があります。

申込期間 8月9日(月)～

13日(金)

※定員になり次第締めきります。

申込み・問合先

にしたか消防本部予防課

広報係

☎(23) 6106

男女共同参画講演会

● 輝いて生きるには

～坂本龍馬をとりまく

女性たちから学ぶ～

男性も女性も自立しながら、

明るく楽しく生きていくた

めには？坂本龍馬をとりま

く女性たちの生き方から学

んでみませんか！

とき 9月18日(土)

午後1時30分～

ところ 中央公民館

講師 森田充代さん

(古典文学講師・男女共同

参画アドバイザー)

申込期間 9月10日(金)まで

一時保育 無料(要予約)

※就学前児童に限る

問合先 生涯学習課

☎(32) 5122

FAX(32) 1937

E-mail newlife@takacho.jp

2010 杉原川清流

● ムーンライトハイク

とき 9月25日(土)午後

7時～26日(日)午前7時

(小雨決行)

コース 西脇市総合市民セン

ター・加美区往復コース

参加資格 満18歳以上の人で、

健康と体力に自信があり、

全コースを踏破できる見

込みの人

募集人員 160人(先着順)

参加費 1,000円

(交流費・傷害保険料)

申込み 8月22日(日)午前9

時～10時の間に、西脇市総

合市民センター工芸室へ

直接申し込むか、郵送(8

月20日(金)必着)にて申し

込んでください。

問合先 実行委員会事務局

宇仁さん

☎090(5063) 1956

募集

第7次申請受付中

● 多可町ブランド認証

商品



これまで65点が誕生した多可町ブランド認証商品。イベントなどで認証商品シールが貼られた商品が並ぶようになりました。

現在、第7次特産品認証商品の申請を受け付けています。自慢の特産品をご応募ください。

申請期限 8月27日(金)まで

問合先 産業振興課

☎(32) 2388

募集

文化連盟主催

● 「観月の夕べ」・「観月会」

参加者募集

◆ 「観月の夕べ」

とき 9月11日(土)

午後6時30分～(予定)

ところ 八千代公民館

対象 芸能発表に参加で

きる団体・個人

申込期限 8月16日(月)まで

問合先 八千代区文化連盟

事務局(八千代公民館内)

☎(37) 0596

◆ 「観月会」

とき 9月25日(土)

午後6時～(予定)

ところ 加美体育館(芸能発表

加美プラザ(ライブ)

対象 芸能発表に参加で

きる団体・個人およびライ

ブに参加できるバンド

申込期限 8月16日(月)まで

問合先 加美区文化連盟事

務局(加美プラザ内)

☎(35) 0080

※申し込み多数の場合は、希

望に添えないことがあります。

自宅がキャンパス

● 「放送大学」学生募集

放送大学は、テレビなど

の放送で授業を行う通信制

の大学です。ただ今、平成

22年度第2期(10月入学)の

学生を募集しています。

この機会に放送大学で学

んでみませんか。

申込期限 8月31日(火)まで

問合先 放送大学兵庫学習

センター

☎078(805) 0052

お知らせ

平成22年度

● 排水設備工事責任技術者

試験および受験講習

【責任技術者試験】

とき 11月7日(日)

午後1時30分～

ところ 流通科学大学

費用 6,000円

試験内容 下水道に関する

一般的知識および諸法規、

排水設備工事の設計・施工

方法など

【受験講習】

とき 10月上旬～中旬

ところ 神戸市・姫路市ほか

費用 8,500円

講習内容 下水道に関する

諸法規、設計施工、計算

問題演習など

【試験・受験講習とも】

申込書配布期間

8月16日(月)～27日(金)

受付期間

8月23日(月)～27日(金)

※両期間ともに土日曜日を除く、

午前9時～午後5時まで

申込み・問合先 上下水道課

☎(32) 2815

西脇市多可郡医師会

● 西脇多可休日急患

センター当直勤務

診察日 日曜日

診察時間 午前9時～午後5時

ところ 西脇病院救急外来室

問合先 西脇多可休日急患セン

ター

☎(23) 5380

8月の担当先生	
8月1日(日)	道上 俊高 先生
8月8日(日)	和田 良勝 先生
8月15日(日)	畑澤 幸雄 先生
8月22日(日)	柳井 映二 先生
8月29日(日)	矢持 健 先生

※病状やけがの様子など電話であらかじめご連絡ください。

お知らせ

消防テレホンサービス(自動案内)

☎(23) 7744

西脇市、多可町内の災害状況や近くの公立病院(夜間・休日)の診療科目が知りたいとき。

お知らせ

北播磨県民局主催

●家族川柳コンテスト



●旧軍人等恩給説明・相談会
県では、旧軍人などを対象に各種恩給制度の説明および個別相談会を開催します。

●とき 9月7日(火)

午後2時～4時まで

●ところ 姫路総合庁舎

●該当要件 次のいずれかに該当すると思われる人は、この機会にご相談ください。

①旧軍人で、実際に軍人としての在職期間が3年以上の人またはその遺族

②軍人期間中に公務または勤務関連などにより傷病を受け、現在もこれら傷病による後遺症のある人

③実在籍年数ははっきりしないが、軍人期間のある人またはその遺族

●問合せ先 兵庫県社会援護課 恩給援護係

●電話 078(362)3204

家族の絆をテーマにした川柳「575(字余り可)」の作品を募集しています。

●対象 未発表の自作の作品

●応募方法

・所定の応募用紙に必要事項を記入し、郵送またはFAXしてください。

・はがきの場合は、応募用紙の記入欄を切り取り、はがきに貼って郵送してください。

※小・中・高校生は、学校名・学年も記入してください。

・1人2作品まで。

●応募期限 9月10日(金)必着

賞 最優秀賞1点／優秀賞3点／佳作20点

●応募・問合せ先

〒673-1431

加東市社字西柿1075-2

北播磨県民局県民室県民協働課

●電話 (42)9350

FAX (42)7535

税



●個人事業税の納税

個人事業税は、所得税、住民税とは別に個人で事業を行う人にかかる税です。

第1期分の納期限は、8月31日(火)です。銀行・郵便局など最寄りの金融機関で納めましょう。

また、納税には便利な口座振替制度もぜひご利用ください。

●問合せ先 加東県税事務所

●電話 (42)9339

●税理士による無料相談

近畿税理士会の税理士が税に関する相談に応じます。

●とき 8月12日(木)

午後1時～4時

●ところ 多可町役場 相談室

●問合せ先 近畿税理士会西脇支部

●電話 (23)1322



入札結果



工 事 名	場 所	請負金額(税込)	予定価格(税込)	落札率	請負業者
6月1日実施		単位:円	単位:円	単位:%	
たかテレビアナログ放送設備改修工事	加美区内	70,350,000	76,755,000	91.66	(株)コミュニチュア
中町南小学校南校舎 地震補強・大規模改造工事	安 坂	55,650,000	66,675,000	83.46	大 昭 建 設 (株)
八千代中学校南校舎 地震補強・大規模改造工事(Ⅱ期)	中 野 間	122,850,000	146,895,000	83.63	和 以 貴 建 設 (株)
町道赤坂13号線配水管移設工事	赤 坂	618,450	742,350	83.31	藤 本 電 機 (株)
辺地事業 小型動力ポンプ積載車購入事業(その2)	柳 山 寺	5,244,750	6,657,000	78.79	大槻ポンプ工業(株)
防災基盤整備事業 小型動力ポンプ積載車購入事業(その1)	牧 野	5,019,000	6,006,000	83.57	(有)岡 本 ポ ン プ
中町北小学校体育館 玄関スロープ設置工事	鍛 冶 屋	3,226,650	3,417,750	94.41	(株)八 千 代 緑 地
消防設備整備事業	町 内	2,167,200	2,656,500	81.58	大槻ポンプ工業(株)
屋内調理場棟ベランダ改修工事(農林業公園)	三 谷	2,047,500	2,399,250	85.34	(株)小 幡 産 業
6月15日実施		単位:円	単位:円	単位:%	
岸上浄水場膜モジュール更新工事	岸 上	26,775,000	27,142,500	98.65	オルガノプラントサービス㈱
八千代中学校 地震補強・大規模改造工事(Ⅱ期)工事監理業務委託	中 野 間	1,680,000	3,318,000	50.63	(株)内 藤 設 計
中町南小学校 地震補強・大規模改造工事工事監理業務委託	安 坂	997,000	1,895,250	52.61	(株)小西建築設計事務所
ぱっ気プロア等改善工事設計業務委託	杉原・清水	1,575,000	2,157,750	72.99	(株)メ イ ケ ン

◎心配ごと相談

(民生委員が相談に応じます)

問合せ 社会福祉協議会☎(32)3425

8月5日(木) 午前9時～正午
アスバル
新田昌美・丸岡彌生
9月2日(木) 午前9時～正午
アスバル
真鍋 勉・清水 隆
8月10日(火) 午前9時～正午
加美プラザ
廣畑雅司・久保田道子
8月18日(水) 午後1時30分～3時30分
ささゆりふれあいセンター
藤田 智・藤田正勝

◎人権相談

(人権擁護委員が相談に応じます)

問合せ 健康福祉課☎(32)5151

8月10日(火) 午前10時～正午
アスバル
藤井良夫・岸本小夜子・高橋雅子
八千代公民館
森脇正昭・伊藤博和

◎行政相談

(行政相談委員が相談に応じます)

問合せ 総務課☎(32)2382

8月10日(火) 午前10時～正午
多可町役場相談室
藤浦弥宗次
8月10日(火) 午前10時～正午
八千代公民館
門脇教蔵

◎人権・行政相談

問合せ 健康福祉課☎(32)5151

総務課 ☎(32)2382

8月10日(火) 午前10時～正午
加美プラザ
人権擁護委員 大江 保
吉田純子
行政相談委員 藤村富子

◎消費生活・多重債務相談

問合せ 生活安全課☎(32)4777

毎週金曜日(祝日は除く)
午前10時～正午、午後1時～4時
多可町役場相談室(受付は生活安全課にて)
消費生活専門相談員 蛭田弥栄

◎多可ちょっ子悩み相談

問合せ 多可町青少年育成センター☎(32)3423

毎週月～金曜日(祝日は除く)
午前9時～午後4時30分
相談内容「児童・生徒の悩みや子どもの教育に関する悩み全般」

◎母子保健事業

●問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

行 事 名	・ 月 日 ・	時 間	対 象
母子健康手帳交付	・ 8月3日(火) ・	8:45～11:30	持ち物:妊娠届出書・印章 ※妊娠健康診査費助成の手続きも行います (町内に住所を有する妊婦が対象)
妊 婦 健 康 相 談	・ 8月18日(水) ・	〃	
4 か 月 児 健 診	・ 8月20日(金) ・	13:00～14:00受付	・ 平成22年4月生まれ
	・ 9月10日(金) ・	〃	・ 平成22年5月生まれ
もぐもぐ離乳食教室	・ 8月19日(木) ・	9:45～11:45	・ 4～6か月児(要予約)
9 か月児育児教室	・ 8月25日(水) ・	9:45～11:45	・ 平成21年10月生まれ
1歳6か月児健診	・ 9月14日(火) ・	13:00～14:00受付	・ 平成21年1月1日～3月10日生まれ
2歳児育児教室	・ 8月5日(木) ・	9:45～11:45	・ 平成20年5月25日～7月4日生まれ
3歳児健診	・ 8月23日(月) ・	13:00～14:00受付	・ 平成19年5月16日～6月24日生まれ
乳幼児育児相談	・ 8月11日(水) ・	9:30～11:30	・ 参加自由
	・ 9月8日(水) ・	〃	
食育ひろば(ママくらぶ)	・ 8月31日(火) ・	10:00～13:00	・ 平成22年11月～平成23年2月 出産予定の妊婦(要予約・記帳有)
こうのとりセミナー(両親学級)	・ 9月3日(金) ・	19:00～21:00	・ 平成22年10月～12月出産予定 の夫婦(要予約)

※実施場所はすべてアスバル(健康福祉センター)です。

◎健康づくり事業

●問合せ先 健康福祉課☎(32)5151

行 事 名	・ 月 日 ・	時 間	場 所
一 般 健 康 相 談	・ 8月12日(木) ・	9:30～11:30	・ ア ス パ ル
(保健師・栄養士)	・ 8月12日(木) ・	〃	・ 加 美 プ ラ ザ
※栄養士相談は要予約	・ 8月19日(木) ・	〃	・ 八 千 代 地 域 局
	・ 8月19日(木) ・	13:30～15:30	・ ア ス パ ル
あ す な ろ 教 室	・ 8月17日(火) ・	〃	・ 交 流 会 館
	・ 8月20日(金) ・	〃	・ モルゲンハイト八千代
こころの相談(要予約)	・ 8月4日(水) ・	9:30～15:30	・ モルゲンハイト八千代
オストメイトのつどい	・ 8月21日(土) ・	13:30～15:00	・ ア ス パ ル
続けられる健康運動教室	・ 8月27日(金) ・	13:30～15:30	・ ア ス パ ル
ヘルシークッキング(1期) (要申込)	・ 8月24日(火) ・	10:00～13:30	・ ア ス パ ル
内容:朝・昼・夕の食事量って!?			
メンタルヘルス相談(要予約)	・ 8月27日(金) ・	13:30～16:00	・ 西 脇 市 役 所
加東健康福祉事務所※要予約			☎(42)5111
アルコール問題相談	・ 9月8日(水) ・	13:30～	・ 加東健康福祉事務所
こころのケア相談	・ 8月23日(月) ・	13:30～	

◎身体障害者相談・知的障害者相談・精神障害者相談

問合せ 健康福祉課☎(32)5151

◆身体障害者・知的障害者相談
8月2日(月) 午後1時～4時
アスバル
小谷隆亮・西田武義・吉崎敏郎

◆身体障害者相談
8月4日(水) 午後1時30分～3時30分
ささゆりふれあいセンター
宮崎維二・植山八郎
8月11日(水) 午後1時30分～4時
加美プラザ
吉田忠雄・藤村正幸

◆知的障害者相談(要予約)
第3火曜日(祝日は除く)
午前9時～正午
アスバル
のぎく療育園相談員

◆精神障害者相談
8月6日(金)・18日(水) 午前9時～正午
厚生会館2階 ☎(30)0070
白ゆり会相談員

●多可町生涯大学 8 月一般教養講座
「高齢者と交通安全」
講師：兵庫県警交通企画課スタウス隊
西脇警察署交通課
あけぼの学園：8 月 19 日(木) 午前 10 時
八千代学園：8 月 25 日(金) 午前 10 時
春蘭学園：8 月 27 日(火) 午前 10 時

●町長「出前ふれあい
トーク」

町長が町内各所を訪問し
住民の皆さんとの情報共有
を図りながら意見交換をさ
せていただきます。

対 象 既存の団体や5人以
上のグループ(団体およびグ
ループ単位を原則とします)
※希望日の30日前までに申
込書を提出してください
※公務の都合上、支障があ
る場合は、別途日程調整
させていただきます。

※町からは、町長および関
係部署の課長が出席します

問合せ 地域振興課
☎(32) 4 7 7 9

橋詰 雅博さん(鳥羽)
廣畑 善策さん(丹治)
竹本 範雄さん(豊部)
笹倉太平治さん(奥荒田)
【八千代区】
マイスター工房八千代スタッフ一同
【町外】
生駒の貯蓄体操普及会西脇多可連合
片岡サカエさん

みんなの善意
(6月1日～30日)
◆町への寄付◆
【加美区】


県立北はりま特別支援学校公開研修会
えじそんくらぶ代表
高山恵子先生が多可町に!

県立北はりま特別支援学校では、公開研修会「AD/HDの理解と対応」～不完全な自分を好きになる～を開催します。

AD/HDは、目に見えない障害です。AD/HDについて理解を深め、支援者のストレスを減らしながら、本人の頑張りを支えるコツを一緒に学びましょう。

と き 8月23日(月)
午後3時～4時30分

ところ 中央公民館

参加費 無料

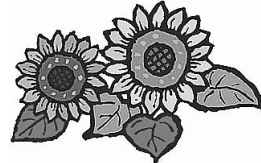
申込期限 8月16日(月)まで

※申し込みはFAXにて

問合先 県立北はりま特別
支援学校

☎ (32) 3672

FAX (32) 3967



たかテレビ番組表

たかテレビ番組表の確認・照会
は、文字放送または携帯QRコードでご覧

ださい。(番組更新は、月・火・木
土曜日の午後5時です) 

問合先 たかテレビ 

 (35) 1001



**はじまりました！平日1日2組限定の
七五三ワンコインキャンペーン**

<http://www.eonet.net.jp/~tpl-sanda/>

撮影用
衣装

+ 着付け +

ヘア
メイク

多シャット
撮影
1ターム

**8月22日
まで**

¥500
(税込 525 円)

写真スタジオ
Sanda
TOTAL PHOTO LIFE

加美区寺内1-17 ☎35-1516

ご自宅のパソコンからご注文！デジカメネットプリント！はじめました！

町内の人・グループを紹介

キラリ☆輝く

多可人
54

お客さま・地域・家族に感謝して…
『こだわりの味』と『きずな』を大切に、女性ならではのアイデアとパワーで、みんなに元気を届けたい。

女性のチャレンジ賞受賞

(男女共同参画担当大臣賞)

藤原たか子さん(中村)



編集後記

先日、某新聞社主催の広報セミナーに参加する機会がありました。

セミナーには、近畿圏内各市町村の広報担当者が数多く集まり、広報紙作りに込める思いについて、それぞれ意見を交わしました。そんな中、自らの広報活動を振り返り、農村部でしかできないこと、都市部からできることなどがさまざまな内容を学ぶことができました。

農村部でしかできないこと。それは、人と地域と身近にふれあう田舎暮らしです。

今年も一人の若者がこの多可町で田舎暮らしを学んでいます。今月号では、緑のふるさと協力隊として日々奮闘している阿久津宗徳さんにスポットをあて特集を組みました。田舎暮らしの中で、自らの進むべき道を模索する阿久津さん。その熱意はブレれることなく、未来に向けた希望に満ちあふれています。多可町にとっても、新しい風となる阿久津さんの活動。その中では、田舎の良さもさることながら、田舎ならではのしがらみ・煩わしさなどその両面について、さまざまな角度から多くのことを学び取ってほしいものです。

【写真】

- ①笑顔でお出迎え、藤原たか子さん
- ②玄葉光一郎閣府特命担当大臣にマイスター工房八千代の活動を紹介(6月22日)
- ③スタッフみんなの活動拠点(厨房にて：自慢の一品「山里コロッケ」づくり)

藤原たか子さん(マイスター工房八千代施設長)は「見捨てない」、「もったいない」の精神のもと、地元食材を使った料理研究の実績を生かし、さまざまな特産品の開発に力を注いでいます。地産地消、安全・安心にこだわった自慢の商品は、多くの皆さんに愛され、中でも、全国的に知られる『天船巻きずし』は、マイスター工房八千代の代名詞にもなっています。

女性ならではのアイデアとパワーで、常に新しいことに挑戦し続ける藤原さん。その活動は、多くの地元女性の就業の機会を創り出し、子育てや介護などと両立できる雇用

環境・気軽に働ける職場づくりにもつながっています。それらの活動が認められ、6月22日、総理官邸において、内閣府から『女性のチャレンジ賞』が贈られました。今回、受賞の喜びと活動について伺いました。

「お客さまや地域の皆さんの笑顔と励ましの言葉がわたしの元気の源です。見捨てない精神がなくなぐ、お客さまがマイスター工房を見捨てない気持ちにいつも感謝しています。今後も、スタッフが働きやすい職場づくりを大切に、食の安全・安心はもちろん、地元食材にこだわった『地産』について、しっかりと取り組んでいきたいです。また、地域の子どもたちと一緒に食育などの交流を深め、ふるさとの味、心通い合うきずなを大切にしていきたいです」。